



釧路文学館だより

8月号

2020年8月1日発行 第15号

※新型コロナウイルスの影響により、掲載している内容が変更となる場合があります。
最新情報につきましては図書館のホームページ【<http://kushirolibrary.jp/>】をご覧ください。

企画展

「炭鉱で生まれた文学」 8/1 (土) ~10/25 (日)

企画展「炭鉱で生まれた文学」が始まりました。本展では、昭和30年前後に炭鉱で生まれた文学に焦点を当て、関連資料を紹介しています。太平洋炭礦・雄別炭礦の機関誌や、炭鉱に従事していた方の文学作品などをご覧ください。



~8月の企画展関連イベント情報~

- 特別展示 釧路市教育委員会所蔵「太平洋炭鉱資料」
日程：8月1日(土)~30(日)
時間：9:30~19:30
会場：7F 展示室
内容：釧路市に寄贈された、太平洋炭鉱の貴重資料を展示します。
- 映画「女ひとり大地を行く」上映会
日程：8月30日(日)
時間：13:00~15:20
会場：7F 多目的ホール (収容可能人数 50名)
内容：北海道の炭鉱でやむなく働くことになったサヨ。運命に翻弄されながらも、力強く生きる彼女の生涯を描いた作品です。太平洋炭礦・雄別炭鉱でロケが行われています。(キャスト：山田五十鈴、宇野重吉、織本順吉ほか)



Monthly 朗読会

場所 文学館内
時間 13:00~13:30
入場無料・申込不要

8月9日(日)

朗読：釧路湖陵高校放送局
松尾柊花・神悠菜
作品：北杜夫『幽霊』
星新一
『きまぐれロボット』から、
短編「ユキコちゃんのしかえし」

9月13日(日)

朗読：釧路リーディングサークル VEGA
長屋龍子、脇田貴美子、和田ひろみ
作品：渡辺淳一『廃礦にて』
渡辺淳一
『マイセンチメンタルジャーニー』から、
短編「消えた町雄別」
畑中康雄『炭鉱労働小説集』より

釧路文学館

釧路市中央図書館6F

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番1号

TEL. 0154-64-1740 開館時間：9:30~19:30

休館日：毎週月曜(祝日除く)、館内整理日(毎月最終金曜日)、年末年始(12月29日~1月3日)